

報道関係者各位

株式会社モンスター・ラボ
公益財団法人 しまね産業振興財団

老舗酒造にて温度変化を測定するIoTシステムを導入開始

～ITOCが開発するプログラミング言語「mruby/c」を使った共同取り組み～

株式会社モンスター・ラボ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：いな川 宏樹、以下：ML）の島根開発拠点（島根県松江市、責任者：山口 友洋）と、しまねソフト研究開発センター（島根県松江市、以下：ITOC）は、共同で旭日酒造（島根県出雲市、蔵主：佐藤 誠一、明治2年創業）の日本酒造りにおける品温管理をサポートするためのIoTシステム（別添図を参照）をプログラミング言語「mruby/c」で完成させましたので報告します。

mruby/c（エムルビースラッシュシー） 概要

センサーなどをマイコン制御するデバイスのための組み込みプログラム開発に適した言語。開発生産性の高さなどRubyの特徴を受け継ぐとともに、省電力化も実現しており、IoT（モノのインターネット）の分野で広く活用されることが期待されている。ITOCと九州工業大学が共同で研究開発中。

<http://www.s-itoc.jp/activity/research/mrubyc/>

■「醸造業向けIoT」開発背景

酒造現場では麹（こうじ）や醪（もろみ）などの品温変化をこまめに監視する必要があるため、仕込み時期（旭日酒造の場合は概ね11月～4月）の間、蔵人は蔵内の各作業場所を頻繁に移動しなければなりません。MLはこの負担を和らげるために、酒造工程における温度・湿度を測定するセンサー制御およびネットワーク通信制御と、その記録を閲覧することができるスマートフォンアプリを組み合わせた「醸造業向けIoTシステム」の開発に取り組みました。

■共同取り組みについて

MLはRubyを使ったWebアプリ開発を得意としている一方で、センサーなどのハードウェア制御プログラム開発の知見がなかったため、Rubyと仕様が似ていてハードウェア制御に向けたプログラミング言語「mruby/c」に着目しました。ITOCがMLにmruby/cのあらゆる面での技術支援を行い、MLは発展途上にあつたmruby/cの最初期ユーザーとして多くのフィードバックを行うことで、このプロジェクトは実現しました。

■今後の展開について

このIoTシステムによって、蔵人が酒蔵で多くの時間を費やさなければならないという物理的制約を緩和して、働き方の改善を実現し、長期的にはセンサーデータを蓄積・解析することによる酒質の向上と、酒造り技術の伝承に繋がることが期待されます。

またMLは、他の酒造会社や他の業種へ同様のシステムを展開することを検討しています。

株式会社モンスター・ラボ グループ会社概要

国内 200 名、グローバルで 950 名のエンジニア・クリエイター集団として、世界の最適な場所に最適なリソースを提供・活用する＝グローバルソーシング事業を世界 12 カ国 21 都市(東京・大阪・松江・成都・青島・上海・北京・ハノイ・ダナン・シンガポール・ダッカ・セブ・マニラ・コペンハーゲン・オース・ロンドン・マンチェスター・アムステルダム・プラハ・バンコク・ベルリン：2018 年 4 月現在)で展開する他、音楽事業、モバイルゲーム事業、RPA 等の自社プロダクト事業も行っています。

しまねソフト研究開発センター 概要

島根県内企業が国内外市場で売れる商品、サービスを創出し、集積するために、その創出にあたっての技術的な課題を解決することを目的に 2015 年しまね産業振興財団に開設。IT 分野での技術発展とオープンイノベーションの加速を目指し、島根県内の企業が人々の求める新たな商品、サービスを創出することを支援するとともに、新たな時代に必要とされる IT 分野での基盤技術「mruby/c」の研究開発を行っています。

■島根県の応援メッセージ

島根県内の酒造技術は、毎年実施される全国新酒鑑評会において上位入賞を果たすなど、その技術の高さは全国に認められています。一方で、酒造現場での負担や、酒造り技術の伝承などの課題も多くあると聞いています。しまねソフト研究開発センターの研究成果を用いた今回のモンスター・ラボの取り組みが、酒造現場の課題を解決し、更には酒造業界の発展につながることを期待しています。

また、同社のサービスが多くの酒造会社や他産業でも利用され、「島根発」の代表的な IoT サービスに成長するよう、当県は、しまねソフト研究開発センターと連携して引き続き支援します。あわせて、県内 IT 企業が「mruby/c」などを活用して IoT に関する製品・サービスを数多く生み出すことを期待します。

■本プレスリリースに関するお問い合わせ先

○株式会社モンスター・ラボ

広報担当： 依田

TEL： 03-4455-7243(代表)

080-1377-8325(直通)

FAX： 03-6303-1671

Mail： maika.yoda@monstar-lab.com

○公益財団法人しまね産業振興財団 しまねソフト研究開発センター

松江市学園南 1-2-1 くにびきメッセ 4F

担当： 徳田

TEL： 0852-61-2225

E-mail： itoc@s-itoc.jp